

# 記載の仕方

都道府県名:  市区町村名:  事業実施主体名:

**【事業収支の内訳】**

収入内容		金額(円)			備考				
コミュニティ助成金(=A-B)					例) 青少年健全育成助成事業				
例) 参加者負担金等					例) 〇〇円×〇〇人				
例) 〇〇自治会一般会計					例) 〇〇月〇〇日残高〇〇円				
例) 〇〇市補助金(助成金)					例) 〇〇月〇〇日補助(助成)決定予定				
<p>収入内容、備考: 事業費総額からコミュニティ助成金を除いた、一般財源等充当額の内訳及び算定根拠を記載してください。</p> <p>エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)</p>									
事業収入合計(=事業費総額A)		0							
見積書番号	備品・設備名、費用区分	規格・仕様・形式・メーカー、費用項目等	数量	単価(円)	金額(円)	対象外経費	整備目的・用途	広報表示	保管場所設置場所名称
1	例) 報償費	例) 出演料							
1	例) 報償費	例) 講師謝礼							
2	例) 旅費	例) 出演者交通費							
2	例) 旅費	例) 講師宿泊費							
3	例) 委託料								
4	例) 消耗品費	例) 看板						○	
4	例) 消耗品費	例) チラシコピー用紙						○	
5	例) 役務費	例) パンフレット印刷代						○	
5	例) 役務費	例) ポスター印刷代						○	
6	例) 食糧費					○			
<p>見積書番号: 見積書に付した番号を記載してください。</p> <p>費用区分: 費用区分を、原則見積書記載事項と一致するように、記載してください。</p> <p>費用項目等: 原則見積書と一致するように、記載してください。</p> <p>対象外経費: 対象外となる経費に「○」を記載してください。(対象外経費合計②に計算されます)</p> <p>整備目的・用途: 計上する経費の用途を簡潔に記載してください。</p> <p>広報表示: 広報表示を行う印刷物・作成物等(原則すべての印刷物・作成物等となります)に「○」を記載してください。</p> <p>保管場所・設置場所名称: 記載不要</p> <p>エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)</p>									
対象外経費合計②					0				
事業支出合計(①+②=事業費総額A)					0				